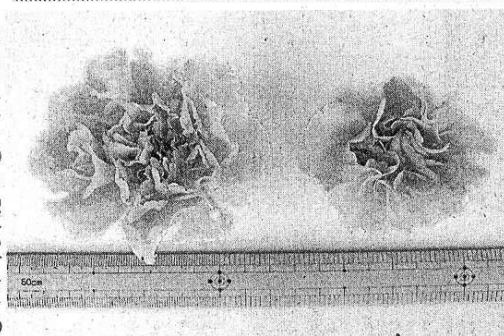


農業技術 プリズム

県のカーネーションは、作付面積17畝、産出額7億円(2017年)で、菊に次ぐ主要な花



「ほほえみ」⑤と「だいすき」の花形と花色

き品目であり、関東、関西、九州などに高品質の切り花を出荷しています。センターでは長崎カーネーション

カーネーション

新品種「ほほえみ」育成 花径大きくボリューム

ました。

「ほほえみ」は、センターで交配した実生から選抜し、花色は薄ピンク色、花弁は丸弁で、6月21日定植の場合、5月中旬までに1株から8本程度採花でき、向系色の本県オリジナル品種「だいすき」に比べると花径は2倍程度大きく、花弁数も40枚以上多く花にボリュームがあります。

また、不要な芽や枝の発生が少なく、栽培管理や出荷調製作業の省力化につながります。

19年度は、県内3産地で初作付けされ、3万本程度が出荷される予定で、薄ピンク色の県オリジナル品種は花形と花色が異なる「だいすき」と併せて販売をしていきます。

今後は、品質、収量に優れ、立ち枯れ性の病気に強い新品種を育成していきます。

ヨンのブランド化推進に向けオリジナル品種の育成に取り組み、今回、新品種「ほほえみ」を育成し18年10月出願公表され

(長崎県農林技術開発センター 農産園芸研究部門花き・生物学研究室主任 竹邊丞 市)